

小山高専地域連携協力会会員紹介 Vol.6

企業人として、 この国の技術者として

株式会社オフィスエフエイ・コム
代表取締役 飯野 英城

「システムを創る」という仕事をイメージすると、技術や業務知識を身につける事が最初の仕事と思われるがちですが、実は仕事の基本的な進め方や社会人としての役割や考え方を身につける事が大切です。

自らの意思で手法を選択し、お客様の「夢」を実現する製品を形にできるエンジニアの力は一朝一夕で成し遂げられるものではなく、日常の地味な努力の上で成り立つ事でひとつひとつ確実に積み上がっていくのです。

当社は働く社員を「人財」と考え、社員の育成に力を入れています。「前例の少ない製品の開発を進めている当社においては、この国から世界に通用する製品を生み出し、未来を創っていくことへの誇りを持ち続ける、人にも技術にも嘘はつかない人間を育て、より良い社会を実現する為の高い技術と確かな提案を提供していくこと、それがオフィスエフエイ・コムの社会的責任と考えています。

株式会社オフィスエフエイ・コム

間々田駅から西へ車で5分ほどの、小山南工業団地内に本社を構える当社は、社会インフラから製造、医療、環境技術まで、幅広い分野において多種多様なソフトウェア、機械装置の設計・開発を行っています。小山高専OBも多数在籍しております。

<http://www.office-fa.com/>



平成27年度 小山高専地域連携協力会定時総会

地域連携共同開発センター長

機械工学科 准教授 伊澤 悟

地域連携協力会定時総会が、9月17日（木）視聴覚室および一般食堂にて開催された。当日は生憎の雨模様で、前週の集中豪雨で浸水被害のあった名誉会長の小山市長は対策のため庁舎待機となり残念ながら欠席となったが、会員および本校教職員 約90名が参加し、盛況に会を終了した。

会に先だち、株式会社夢創造野口勝明氏による基調講演「温泉トラフグの開発経緯と農水産業への応用」を聴講、野口氏のアイデアと情熱に感銘を受ける会員も多かった。小山高専からは武国際交流推進室長から近年、学校が力を入れている国際交流活動の紹介と、専攻科複合工学専攻機械工学コース2年生の梅壽光大君が海外インターンシップの報告を行った。

定時総会では、役員員の留任が決定し、前年度の事業および決算報告、今年度の予算案、事業計画等の審議を行い、最後に、一般食堂で交流会として軽食とソフトドリンクにより歓談の時間を過ごした。

今年で3年目を迎え、法人会員が100社と拡大した本会では、法人等の保護者の方々のご入会もお待ちしております。

